

国指定名勝 「袋田の滝」「生瀬滝」 周辺マップ

季節ごとにその風貌をかえる「袋田の滝」



袋田の滝ジオサイト太古の歴史を垣間見ることのできる面白さ。

5億年にわたる日本列島誕生の歴史の中で、今から1700万年ほど前、この周辺は度々火砕流や火山灰に襲われていました。それが1,500万年前には海底へと沈み込みました。そして、袋田の滝の岩肌には海底火山から流れ出したマグマが固まって生まれたという、太古の痕跡を見る事ができます。

A 暴れ川の落とし物<レキ岩>

～陸の時代～



大小様々な石が固まってきた岩石(レキ岩)が見られます。ここで見られるレキ岩は、1つ1つのレキ岩が大きいのが特徴です。このような大きなレキはどのようにして運ばれたのでしょうか？

アクセス



B 河川の作った芸術<斜交層理>

～陸の時代～



もともと水平だった地層が大地の動きによって傾き、さらに縞模様が斜めに交差しています。このような地層を斜交層理という河川などによく形成されます。

アクセス



C 海底火山の断面<袋田の滝>

～海の時代～



黒っぽくゴツゴツ角ばった石が集まって滝をつくっています。ここが昔海底だった頃、海底に噴出したマグマが急に冷やされて割れたものです。袋田の滝は海底火山の断面を見ているのです。

アクセス



交通アクセス

- JR水郡線袋田駅から車で5分、徒歩40分
- 常磐自動車道那珂I.C.から国道118号経由、車で50分
- 福島空港より国道118号経由、車で90分
- 茨城空港より車で1時間50分

利用料(1人1回につき)

- 個人が利用する場合
大人 300円 / 小・中学生 150円
- 30人以上の方が団体で利用する場合
大人 250円 / 小・中学生 100円

利用時間

- 午前8時から午後6時まで
(11月～4月は、午前9時から午後5時まで)